



東陽スポーツ  
少 年 団

全国大会目指して頑張れ!!

東陽スポーツ少年団は、各試合とも日頃の練習の結果を發揮、チーム一丸となり全試合完封勝ちという完全優勝の偉業を達成し、県内スポーツ少年団496チームの頂点に立ちました。

最優秀選手に越川親君、

優秀選手に平野慶一郎君が選ばれ、7月30日から山梨県で行われる関東大会に出場します。関東大会には一都七県の代表8チームが出場し、2チームが全国大会（愛媛県）へ出場します。

第16回スポーツ少年団軟式野球全国交流大会千葉県大会が6月11日から行われ、東陽スポーツ少年団が初優勝を飾り関東大会の出場が決まりました。



7月14日に関東大会出場の報告に町長室を訪問した選手たち



木戸  
大木和弘さん  
小型ポンプの部第1位

できる範囲で消防活動に参加したい

消防団に入つて一年目。  
ポンプの動かし方も知らず、普段タービン（歯を削る機械）より重い物を

持つたことのない私が操法大会の要員に選ばれようとは…。

私の持ち場は2番員であったが、その練習はとまどいの連続であった。それで

きたのでした。

大会当日は、無欲で望んだのが良かつたのか、

それとも前日夜遅くまでのミーティングが効を奏したのか小型ポンプの部優勝となりました。これからもできる範囲の中での消防活動に参加したいと思つております。

## 機敏さ、正確さを競う

＝第33回 消防操法大会＝

素早さ、きびきびした規律正しい動作を競うポンプ操法大会が、好天の7月3日東陽小グラウンドで行われ、ポンプ自動車の部で第7分団第3部、小型ポンプの部で第7分団第2部が優勝しました。

この日は、うだるような暑さの中32人の消防団員が参加しました。

演技に没頭しました。

成績は次の通りです。

### ポンプ自動車の部

大会では、石川団長から

「連日連夜の訓練の成果をだしてください。期待しま

す。」とあいさつ、その後ポンプ自動車の部4部、小型ポンプの部27部の31部で技術を競いました。

分団仲間から「ガンバレ

ヨ」の声に送られ、真剣なまなざして息を切つての演技、暑さを忘れてひたすら

4位 第5分団第3部（入）

5位 第6分団第2部（篠原）

6位 第8分団第1部（尾垂六区）

7位 第7分団第2部（木戸）

8位 第1分団第3部（篠本三区）

9位 第3分団第4部（小川台）

10位 第4分団第3部（入）

11位 第5分団第1部（尾垂六区）

12位 中央分団第1部（橋場）

13位 第7分団第2部（橋場）

14位 第1分団第3部（橋場）

15位 第2分団第1部（橋場）

16位 第3分団第4部（橋場）

17位 第4分団第3部（橋場）

18位 第5分団第1部（橋場）

19位 第6分団第2部（橋場）

20位 第7分団第3部（橋場）

21位 第8分団第1部（橋場）

22位 第9分団第2部（橋場）

23位 第10分団第3部（橋場）

24位 第11分団第4部（橋場）

25位 第12分団第5部（橋場）

26位 第13分団第6部（橋場）

演技に、するどく審査の目が光ります

